

令和4年度スキルアップ制度「講師トレーニング」

主催：公益財団法人日本レクリエーション協会

レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度では、「実践力」「講師力」「講師育成力」を高めていくことが求められています。この講師トレーニングは、中級レクリエーション・インストラクターが、さらなるスキルアップを目指して「講師力」を高めていくためのトレーニングとして開催します。レクリエーション支援について十分理解をしたうえで、講師として活躍ができるよう、講師の心構え、講義法を学び、模擬講義をとおして「講師力」を高めることを目的とします。



スキルアップ制度の詳細は
ホームページでご確認ください

■日程及び会場

【東京会場】

日時 令和4年5月22日(日)10時～16時

会場 国立オリンピック記念青少年センター(渋谷区代々木神園町 小田急線参宮橋駅徒歩 10 分)

【愛知会場】

日時 令和4年8月27日(土)10時～16時

会場 愛知県教育会館(名古屋市中区新栄 1 丁目 JR鶴舞駅徒歩 10 分)

【福岡会場】

日時 令和4年11月27日(日)10時～16時

会場 筑紫野市生涯学習センター(筑紫野市二日市南 JR二日市駅徒歩 10 分)

■受講対象

中級レクリエーション・インストラクター

■定員

各会場20名

■参加費

3,000円(当日受付でお支払いください)

■講習内容

レクリエーション・インストラクター養成カリキュラムの科目を課題として実施

○講師トレーニング当日

<講義>

講師としての心構え／講義の組み立て方／受講者に伝わる講義の方法

<演習>

模擬講義準備／研修プログラム案(講義案)に基づく模擬講義(1人10分程度)

／相互評価(フィードバックシート)

※模擬講義は、課題となる1コマ90分のうちの10分間を切り取って行います

支援プログラム案(講義案)は1コマ90分を作成いただきます



○事前課題(当日持参)

<動画教材>

レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度が目指す

「講師力」の解説と事前課題の方法解説動画

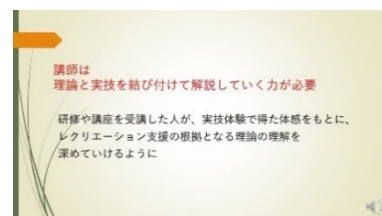
<支援プログラム案(講義案)作成>

レクリエーション・インストラクター養成カリキュラム全体を把握し、

課題となる科目で伝えるべき内容を考えたうえで、自分なりに支援

プログラム(講義案)を作成する

※事前課題は、申し込みされた方へメールでお送りします



新規プログラム案(講義案)立案用紙

研修名	レクリエーション・インストラクター養成講座 科目1 レクリエーション概論
研修目的	レクリエーションとレクリエーション・インストラクターとは
受講対象	レクリエーション・インストラクター養成講座受講者
研修時間	18分
研修形式	

ログインID

研修名	項目・内容	留意点

【愛知会場】

*課題となる科目

科目1 レクリエーション概論

*ねらい

レクリエーションとは何か、レクリエーション・インストラクターとはどのような支援者を目指すのか、レクリエーション・インストラクターを目指す人へのメッセージをいかに、整理して、受講者の立場に寄り添って伝えられるか

【東京会場 福岡会場】

*課題となる科目

科目4 レクリエーション支援の方法

II-2 良好な集団づくりの方法アイスブレイキング

*ねらい

レクリエーション活動を用いたアイスブレイキングとはなにかについて、実体験をもとにどのように理解を深めていくのか、また、アイスブレイキングを効果的に進めるために必要な支援技術を習得させる方法について、実技を意図的に選択し、実技と理論を結び付けてどう解説するか

■受講申込み

【申込先】

日本レクリエーション協会事業部 メール soshiki@recreation.or.jp

【申込方法】

以下の内容をメールにて送信してください 件名<講師トレーニング●●会場申込>

①受講者名 ②資格ID ③受講希望の会場 ④住所 ⑤携帯電話番号

※受講案内及び事前課題をメールで送信します。申し込みされたメールアドレスと送信先が異なる場合は、希望するアドレスをお知らせください。

【締め切り】

東京会場 5/9(月)、愛知会場 8/8(月)、福岡会場 11/7(月)

■その他

本講師トレーニングは、準上級レクリエーション・インストラクター昇級の申請要件である「講師向け研修」に該当します。

